

平成 27 年 2 月 6 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

## スリランカ最大手国営銀行セイロン銀行との業務提携について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 <sup>ひらの のぶゆき</sup> 平野 信行）は、2 月 5 日付でスリランカ民主社会主義共和国（以下スリランカ）の最大手国営銀行であるセイロン銀行（Bank of Ceylon、以下 BOC）と、スリランカ及び日本における幅広い金融サービス分野についての相互支援を目的とした包括的な業務提携に関する覚書を締結いたしました。

BOC は、1939 年に設立され、スリランカ政府が 100% 出資をしている同国最大手の国営銀行です。総資産規模で首位、店舗数も 571（2014 年 9 月現在）とスリランカ最大の店舗網を有し、商業銀行業務のほか、関連会社も含め、法人・個人向けにリースファイナンス、クレジットカード業務等の幅広い金融サービスを提供しております。

スリランカは、2009 年の内戦終結以降、復興需要や観光産業の伸張から高い経済成長を実現しており、国内でのインフラ投資も活発化しております。また、国内政治社会情勢の安定を背景に、質の高い労働力、地理的優位性、親日的な国民性、豊富な観光資源といったスリランカの特色や、インフラ整備関連のビジネス機会に注目する日系を含めた海外企業が増えている状況にあります。

三菱東京 UFJ 銀行は、2014 年 8 月に業務提携の覚書を締結したスリランカ投資委員会を通じて、お客さまへ同国の投資環境情報の提供等を行ってまいりました。今後は、BOC との本業務提携を加え、スリランカに対する国外からの積極的な直接投資の促進に寄与するとともに、同国への投資・進出を検討されているお客さまへの支援を充実してまいります。

以上